

# いたわり

2011年10月号, No.129

〈おのキュート(救)健康新聞

くすりのキュートの健康教室

〈くすりのキュート王名店・植木店 24周年記念〉  
「**弓削田健介&比留間光悦癒しと元気コンサート**」  
10月9日(日) 午後2時~4時 珉高瀬蔵

第23回「**緑の輝きクロレア工場見学ツアー**」  
〈日時〉10月24日(月) 午前10時~午後3時  
クロレア工業九洲工場(筑後市) → 自然食ヴィキング「テア」

第243回「**くすりのキュート王名店 健康教室**」  
〈日時〉10月26日(水) 午後2時~3時  
〈場所〉王名店 2階 健康教室

## 秋に起こりやすい鼻炎・喘息と陰性食

私たちの体内には、血管とリンパ管が網の目のように走っています。血管は栄養や酸素を運ぶ道路、リンパ管は老廃物などを処理する下水道みたいなものです。呼吸器のリンパが目詰りを起こすと、体は鼻水や痰とに向けて排泄しようとして、それが鼻炎・喘息へとつながります。

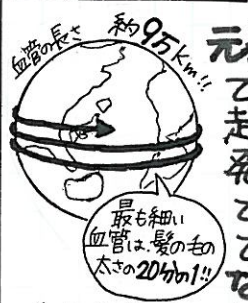
この目詰りを起こす食品が**陰性食**つまり体を冷やしゆめゆめ食品です。代表的な食物が**牛乳・卵・砂糖**です。ホットケーキパンを焼く時、この3つを入れるとフワフワと軟かくできます。しかし入れなかつたら…固!! という事は牛乳・卵・砂糖にはふくらませる、軟らかくするという性質があるのです。ふくらむ物を含めると排泄するところがふくらみます。鼻の場合、鼻水が出るだけでなく、同時に粘膜に腫れを伴ってしまうのです。ですから鼻炎やちくちくの人が、牛乳・卵・砂糖が入った、ケーキ、アイス、チョコレートなどをしょっちゅう食べていると必ず鼻づまりをおこし、症状は悪化します。また陰性の食品が軟かくするというのは水分を留めるからです。甘い物を毎日食べると体内の中に水分が留まり、水滯を起します。それによって体が冷える、鼻水がでる、くしゃみや咳が出てくるのです。肺は湿気をきらいますから、陰性食にかたより、水滯を起すと、気温の低下もともなう一年で一番起りやすい**秋の喘息**につながります。

# 究極の健康法

私たちの体(血液・血管・脳・内臓・皮つ...すべて)は**60兆の細胞**からできていてこの細胞1つ1つが(しつ)と栄養をもらってイキイキとしている状態がじつは最も**最高に健康な状態**です!



これは肺に張り巡らされた血管の写真です。私たちの体はどのように体中を大の血管が張り巡らされていてその長さはなんと**地球2周半**にもなります。髪の毛の10分の1~20分の1の細さの毛細血管はなんと血管の**99%**を占めます。その毛細血管まで血液が届いて、回りの細胞に**栄養や酸素**を受け渡す事により細胞が生き生きとすることができるとは、**きれいな血液が血管のすみすみまで流れて細胞1つ1つを元気にしたら健康!!**では、血管が途中で詰まってしまうたら、どうなるでしょう? 詰まった所から先へは**流れが**細胞は弱ってしまいます。超細かい毛細血管は現代医療では見ふことはできません。その詰まりを発見する事は不可能です。ですから知らず知らずにおちこちで詰まりがどこ、体に弱った所ができていくのです。酸素が行きにくい所に**癌**ができていられるとされています。**癌細胞は酸素なしでも生きていける細胞**なのです。



これは! 体中のすみすみまで血液を運ぶためにはどうすればよいか! とう、**血管の大掃除**です! 溝も枯れ葉や泥がたぐさたぐさたまっていたら水も勢よく流れません。血管も偏った食事で**砂糖や脂**でバタバタと詰まっていたら血液が流れていけないうのです。血管の掃除係は誰でしょうか? それが血液中の**白血球**です。白血球にはいくつかの種類があり、ウイルスや癌細胞を退治する白血球以外に**血管内の汚れときれいに食べ掃除してくれる白血球**もいるのです。その白血球は年齢とともに掃除能力が衰え、低体温(36.2℃以下)だと白血球の働きが、ガクッと弱くなります。

## 究極の健康法 『BCEx 503』を1日1本30日間 のんで 60兆個の細胞をワンランク上の健康レベルへ!!

- 全身の血管の大掃除
- 長年お悩みの症状とお持ちの方
- 病院へ行っても改善がみられない方
- 薬で症状は治すが、また繰り返す方
- 幼少を過ぎたら半年に1回

まずは30日で生体防衛を整えます!

